

# 第12回 しながた・くにづか ローカル&ワールドフェスティバル

## 第8回 くにづかりボンマルシェ

実施報告書



くにづかりボンプロジェクト

## ■ イベント概要

イベント名： 第12回 しながた・くにづかローカル&ワールドフェスティバル  
第8回 くにづかりポーンマルシェ

日時： 令和6年 11月30日（土） 11時～16時

場所： アスタくにづか各番館、大正筋商店街、アスタくにづか駐車場

主催： くにづかりポーンプロジェクト、アスタくにづか神戸市保留床テナント会

協力： たかとりコミュニティセンター、神戸常盤大学、トラストパーク、NPO DANCE BOX、大正筋商店街、神戸市

企画運営： （株）くにづか

## ■ 来場者数

北入口： 6,280人

南入口： 2,197人

合計： 8,477人

【参考】第11回：8,520人、第10回：7,408人

## ■ コンセプト

国際色豊かで食等多くの文化が残る「新長田国道南地区・アスタ地域」の特徴を表現したイベントを実施し、広域的に販促を実施する事により、広域エリアより当該地域に来街するきっかけを作り、街の恒常的な賑わいを継続させる事を目的に実施します。

当該イベントを実施する事によりエリア内各店舗が活発に議論・活動し、賑わいを恒常化させるための施策の検討、連携を実現させます。

国際交流・地域交流ある街づくりを目指し2013年に始動した「くにづかりポーンプロジェクト」が主催する重要な情報発信の場であり、地域の事業者、商店街、地域コミュニティ団体や地元大学が協力し合い主体となって企画・開催する地元文化を活かしたイベントとなります。

また今回は2024年10月末の新長田キャンパスプラザ（県立総合衛生学院等）完工をもって事業完了する新長田駅南地区再開発事業の事業完了式典、新長田キャンパスプラザ完成式典と合わせて、市・県・地域が連携したイベント「新長田みらいフェス」の一環として当イベントを開催します。

## ■ 実施内容

模擬店（地元・外国人国際コミュニティ、近隣料理店、企業）、世界の音楽ステージ、ファミリー子どもゾーン、文化・教育ゾーン、駐車場利用促進、マルシェ（兵庫県産野菜等の販売）

## ■ブース出店者一覧と実績

		店名	内容	国名
上の町	総合案内		インフォメーション	
	世界プロ	1 タブラ	飲食	インド
		2 ミスタータコス	飲食	メキシコ
		3 Cafe Amazonas "ZUN"	飲食	ブラジル
		4 丹波篠山ZIGZAG BREWERY	飲食(酒類他)	クラフトビール
		5 異世界酒場たびのとびら	飲食(酒類他)	お酒
		6 神戸常盤大学 おでん	飲食	神戸常盤大学
		7 レトワールフランス雑貨マルシェ	飲食	フランス
		8 台湾料理 南湾	飲食	台湾
		9 神戸ベトナム人会	飲食	ベトナム
		10 バランガイ	飲食	フィリピン インドネシア
	11 マサヤンタハナン(フィリピンコミュニティ)	飲食	フィリピン	
12 マウントエベレスト	飲食	ネパール		
中の町	アスタ・地域	13 洋食パンシェル	飲食	アスタ
		14 ACCESSOY SHOP mary	物販	明石
		15 Roots plus café	飲食	アスタ
		16 日本茶カフェ 彩茶	飲食	アスタ
		17 nanamo発酵麹ごはん 米粉のパン・おやつ教室	麹と 飲食・物販	尼崎
中の町	マルシェ	18 ワールドステージ	ステージ	くにづか
		19 田中青果店	物販(農産物)	アスタ
		20 丹波松森グループ	物販(農産物)	丹波
		21 さいとう農園	物販(農産物)	淡路島
		22 多可町環境創造型生産者グループ	物販(農産物)	多可町
		23 たつの出荷所 長方商店	物販(農産物)	たつの市
		24 めっこうファーム	物販(農産物)	神出町
		25 おらのはたけ	物販(農産物)	宍粟市

下の町	文化・遊びゾーン	26 ゆらゆらコイン落としゲーム	イベント	トラストパーク
		27 荻原記念病院健康ブース ・歯科模型めりえ・脳年齢チェック ・骨密度チェック	イベント	荻原記念病院
		28 くにづか子ども緑日 野瀬病院しやてき	緑日	くにづか
			緑日	野瀬病院
		29 折り紙を折ろう!~羽ばたけ!コウ ノトリ!~	イベント	兵庫県万博推進課
		30 シン・長田図書館	読み聞かせ 他	新長田図書館
		31 すまいるネット	ワークショップ	(一財)神戸住環境整備公社
		32 フェニックス共済	ワークショップ	(公財)兵庫県住宅再建共済基金
		33 ブラレール広場	イベント	くにづか

# 現地写真①



## 【総括】

今回のしんながた・くにつかローカル&ワールドフェスティバルは新長田キャンパスプラザ（県立総合衛生学院等）完工をもって事業完了する新長田駅南地区再開発事業の事業完了式典、新長田キャンパスプラザ完成式典と合わせて、市・県・地域が連携したイベント「新長田みらいフェス」の一環として当イベントを開催しました。

新長田駅南エリア全体で様々なイベントが行われ、兵庫県や神戸市の広報もあり街には多くの人々が広域から来られていたようです。当イベントにおきましては、今回も多くのお店、団体の方々にご出店いただき、様々なご協力のもと事故なく開催ができました。今回は特に兵庫県、神戸市と連携したイベントということで、こども向けのブースを集めたプレイエリアに県、市の団体ブースを多く誘致し、大阪万博のワークショップや震災について学ぶワークショップなど今までになかったコンテンツを展開することができました。こちらでは多くの親子連れの方々を楽しそうに体験している姿を見ることができ、連携という面で非常に良かったと思います。

全体の印象としては、従来本イベントは10月末に開催しており、今回が11月末の開催ということで今までよりも気温が低いという面で出店者の売上にも多少影響が出たように思います。また来場者数の総数については前回とほぼ変わらずの数字ですが、前回はお昼前後にピークを迎え、お昼以降は来場者数も下降していましたが、今回は常に多くの人々が来場いただいているという状況で、街全体で様々なイベントをしていることで来街者の方々々が街を回遊していることが影響していると思います。

多くの人に新長田のことを知っていただくということで「新長田みらいフェス」は非常に有意義なイベントであったと思います、またその一端として当イベントが携われ、多くの人に楽しんでいただけたことを嬉しく思います。